

- ・ 日本語はどれくらい勉強しているのですか？
- ・ カンボジアからこの発表会に参加していて、国際交流としてとても大切になってくる活動だと思いました。日本語がとてもうまく、勉強について考えられて、調査と情報の二つのグループに分かれて調査していて素晴らしいと思いました。他のカンボジアの課題について考えられていて素晴らしいと思いました。
- ・ カンボジアではSDGsの認知度が低いことに非常に驚きました。日本でもし同じアンケートをとったとしたら、認知している人が大半だと思うので、日本とカンボジアでの認知度の違いについて考えさせられました。SDGsへの認識について詳しく調査されていて、とても興味深い発表だと感じました。
- ・ 今回の勉強をきっかけに早いうちからSDGsについて知り、自分と環境の未来について考えることが出来るというのが良いと思った。ぜひこれから色々なことを考えて欲しい。日本語もとても上手だった。ありがとう！
- ・ アンケートをとって数値としての事実を利用することで説得力のある発表だったと思いました。また、調べた内容を細かく自分たちの中でまとめて発表しており分かりやすかったです。日本語をととても上手に話していてすごいと思いました。
- ・ 小学生の皆さんの日本語がとても上手で驚きました。カンボジアの問題について自分たちで調査したことなどをまとめ、すぐくわかりやすく発表できていました。将来、日本に来て勉強をしたい、と言っていた子もいたので、日本から応援しています。
- ・ にほんごがとってもじょうずです!!!!!!たくさんべんきょうしていることがつたわかりました。SDG sについてもうちどまなぶことができてうれしかったです。これからゆめをかなえるためににほんごのべんきょうがんばってください!!!!!!
- ・ 日本語がとてもじょうずでした！じらいやばくはつぶつがまだのこっていることをしっておどろきました。そのせいでなくなってしまうひとがいなくなりように18ばんめのもくひょうをいちはやくたっせいしてほしいです。日本にもカンボジアにもせかいにはたくさんかだいがあるとおもいます。どのもんだいもはやくかいけつしてほしいのでわたしもなにができるかかんがえたいとおもいます
- ・ 世界では頻繁に「SDGsを達成しよう」、「SDGsに向けた取り組みを進めよう」と言われている中で、改めて「SDGsとは何か？」といった観点に立ち、自分たちには何ができるのかということについて考えていた姿がとても素晴らしいと感じました。特に「4. 質の高い教育をみんなに」という観点し着目して「学校に行けないとどうなるのか」という疑問に対して学校内だけにとどまらず、将来どうなるのか、といった長い目で考えられているのがすごくいいなと思いました。また、カンボジアには18番目の目標「地雷や爆発性戦争残像物をなくそう」というものがあるということを今回の発表を通して初めて知ることができました。私も、自分だけの知識を過信せず世界に目を向けてどんな目標があるのか、ということを学んだり、正しくSDGsについて自分には何ができるのかを考えたりしていきたいと感じました。
- ・ 私が小学5年生のときにはSDG sなど世界の目標について何も知らなかったので、皆さんがSDG sについてしっかり理解していること、その知識を発信していることが素晴らしいことだと思いました。SDG sについて先生に教えてもらうのではなく、自分たちで積極的に調べていて感心しました。日本語で発表してくれてありがとうございました。
- ・ 今回は、ほとんどの子がSDG sについて、知らない状態で、一からSDGsについて調べていて、素晴らしい探求心だと思いました。発表も、日本では体験できないような内容などがカンボジアの子たちから聞くことができてとても実りのある話が聞けて良かったです。
- ・ SDGsについてただ調べたり、理解するのではなく、「もし学校に行けなかったら」というように考える事を行っていてとても良かったです。調査チームと情報チームに分かれて、実際にアンケートをしたりインターネットの情報を集めたりしてSDGsについて様々な方面から調べていてよかった。また、カンボジアの今の状況とSDGsを絡めて発表しており、日本に住んでいる私にとって日本以外の国とSDGsの関係を知るいい機会となった。また、日本にはないSDGsの目標も挙げられており、とてもいい発表だった。
- ・ カンボジアの現状がとても大変なことがこの発表を通して学ぶことができました。また、カンボジアでは日本語の勉強を行っており、発表をするときに流ちょうな日本語で発表していてとても日本語を勉強しているのが分かりすごいと思いました。
- ・ 本当に日本語が上手でとてもすごいと感じた。カンボジアで問題となっているSDG sの目標を詳しく知ることができた。教育の必要性であったり、男女平等、環境問題などとても他人ごとではないということが児童たちの話す日本語を通して伝わってきた。
- ・ まず、第一に、他言語である日本語でこれだけお話されて、発表されていることにとても、すごいと思いました。また、発表の内容では、小学生が、このようなSDGsの問題に取り組み、調べ、知ることによって、自分たちの置かれている状況環境を、客観視して、世界にはこれだけ困っている人がいる、じゃあ僕は恵まれているんだと思えば、その子がそれが主体的な学びへと繋がるきっかけとなるかもしれません。当たり前を当たり前でないと学べるきっかけはなかなかありそうでないことなので、素敵な取り組みだと感じました。
- ・ 世界中の目標であるSDG s とカンボジア内での重要な課題を結びつけて考えることで、現状改善のために自分たちでもできる小さな行動が何なのかを考えることができる。個人個人がどれか1つの問題だけに対してでもよいので解決意識をもつと、今回学んだことが活かせると思う。
- ・ SDGsについて必要な日本語を勉強し、発表していてとてもすごいと感じました。学校に行くということの必要性をしっかりと調べているところもすごく良いと感じました。また、アンケートなどを使ってSDGsについて積極的に取り組んでいるところもすごいなと思いました。

- ・ 日本語を使って頑張って発表してくれたのがとても嬉しかったです。チームに分かれて、アンケートやインターネットを使った調査を行い、カンボジアで起こっている問題と関連づけて、問題意識を持って調べて伝えようとしているのが良いと思いました。カンボジアに18番目の地雷や爆発性戦争残存物を無くすという目標があることを初めて知り、28000個以上ある地雷の存在に驚くとともに、そうした世界の現状に対する自分の知識はまだまだだなと思い知らされました。発表を聞いて私も見習って、SDGs達成に近づくために、自分に何ができるかを考えてやってみようと思いました。
- ・ SDGsがまだあまり有名ではないのですね。SDGsのその目標が達成できないとどうになってしまうのか、しっかり考えられていて良かったです。そして日本にはなくカンボジアにある現在の問題も知れて勉強になりました。18番目の目標が達成できることを願っています。上手な日本語でちゃんと伝わりました。ありがとうございました。
- ・ チームごとに、気になった問題などをしっかりリサーチできていてとても凄いなと感じました！カンボジアで起きている問題は先進国がしっかりと向き合っていかなければいけない問題なんだと感じました。発展途上国に、目を向けることがとても大切だなと感じました。

- ・ 自分の国の現状を踏まえながらSDGsについて考えることが出来ていて、前向きに問題解決しようという気持ちが伝わった。まずは世界の現状を知ってもらわないと、人の意識は変わらないし、解決策も分からないと思う。たくさんの人にそれを知ってもらうことが目標達成の手がかりとなると思った。
- ・ SDGsについてきちんと調べてくれていることが伝わりました。実際に自分たちの国で起きている問題をSDGsと結びつけて考えられていて良かったです。18番目の目標は初めて聞くものだったが詳しく調べられていて良かったです。ありがとうございました。
- ・ SDGsについて、CLAの皆さんが興味を持った目標について学習したことや考えたことがよく伝わりました。日本と同じように、子供たちも高学年になるとSDGsを知っている人が多くなり、環境や社会をよりよくしようという気持ちが感じられました。カンボジアで起きているSDGsの問題の現状についても知ることができて良かったです。
- ・ SDGsについて知らないことが多い中しっかり調べられていて良かったと思います。世界で起こっている問題もしっかり調べられていて良かったと思います。さらに、自分たちの住んでいる国であるカンボジアで起こっている問題についてもしっかり調べられていてよいと思いました。
- ・ みんな将来日本で明確な目標を持っていてすごいと思いました。発表を通して、SDGsの大切さについて分かりました。学校に行かないとどうなるかととても分かりやすかったです。確かに学校に行かないと知識がなくなるし、仕事もできないので困ると思いました。
- ・ わかったことを詳しく発表できていて良かったです。また、スライドはイラストを用いたり、日本語を書いたりしたりしていたことによって、見やすかったです。発表も日本語で行っていて、事前にしっかり準備して練習したことが伝わってきました。
- ・ どなたもととても上手に日本語で発表されていて、素晴らしいと思った。自分たちで興味をもったことをしっかり調べて、まとめられているのも良かったです。これからもぜひ調べ学習を楽しく続けていってほしいなと思いました。
- ・ カンボジアの問題について詳しく調べられていて良かったと思います。カンボジアには行ったことが無いので大変な面もあるのだと感じました。また、クイズ形式にするなど工夫が見られて良かったです。日本語で伝えようとする姿を見て、こちらも嬉しく感じました。

- ・ 日本人の支援やSDGsの認知度について、頑張って日本語で説明してくれて良かった。日本だけでなく、他地域のSDGsの現実について知ることができるいい機会だった。六年生がSDGsについて知ったのは、日本人が教えたことによるものと言っていたので、国際交流は大切であると思った。
- ・ 日本語がとてもじょうずで、はっぴょうのないようがわかりやすかったです。カンボジアとSDGsのもくひょうをむすびつけて、それぞれのもくひょうでどのようなもんだいがあるのかしらべるかつどうをしており、SDGsのないようについてよりわかったとおもます。カンボジアからSDGsのもんだいにむきあって、せかいをよりよくするかつどうをがんばってほしいとおもいます。
- ・ 自分の国の現状を的確に分析していて、とてもいいスライドと発表だと思いました。日本語での発表で、私たち日本人にも理解しやすい工夫があってとても素晴らしかったです。
- ・ 日本人の支援やSDGsの認知度について、頑張って日本語で説明してくれてとてもうれしい気持ちになりました。日本だけでなく、他地域のSDGsの現実も学べる貴重な機会でした。6年生がSDGsを知ったのは日本人のおかげだと話しており、国際交流の重要性を改めて感じました。
- ・ 日本語が上手でとても驚きました。SDGsの達成目標に関しての発表でしたが、質の高い教育を世界中で行うことの大切さをしっかりと考えられていて素晴らしいなと思いました。さらに、アンケートの結果からSDGsの認知度についても考察していて良かったなと思います。

- ・ とてもじょうずな日本ごで、ききやすかったです。はっぴょうの中で、1ばんおどろいたことは、カンボジアにはSDGsに18ばん目の目ひょうがあるということです。カンボジアだけでなく、色んなくにで、そのくににひつような18ばん目の目ひょうをつくれば、よりよいせかいになるとおもいました。
- ・ SDGsが世界全体で意識が高まってきているなと認識しました。そして国ごとに最も深刻な問題が異なっていてカンボジアでは森林伐採や過度な魚や動物の捕獲によって環境問題が大きな影響になっていると学びました。カンボジアと日本では問題とする点が異なっておりそれぞれが協力して取り組んでいく必要があるなと思いました。
- ・ カンボジアの生徒が日本語で上手に発表している点がまずすごいと思った。発表の内容では、まだ地雷が埋まっている場所が広範囲にあるという現状を知って驚きました。こうしたSDGsの学習をより進め、もっと深く環境問題等について理解してほしいなと思いました。

- ・ 日本でもSDGsに関して、聞いたことはあるという人はたくさんいると思うけれど、具体的にどのようなことを指しているのかを知っている人は少ないと思います。そのため、カンボジアでのSDGsを積極的に学んでいこうとする姿勢はとても素晴らしいものであり、日本でもその積極性が必要であると感じました。

- SDGsについて自分たちで学習していく中でカンボジアの子どもたちにとってはSDGsの考え方が身近でないということを知り、そこでカンボジアの子にもその活動内容を伝えて彼ら自身で考えて行動してもらおうとしていこうとしていていいと思いました。
- SDG s についての具体的な内容が分かりやすくまとまっており、考えたこと分かったことの順番がきちんとできており、とても見やすかったです。これから先もSDGsの課題に目を向けていってほしいなと感じました。
- なかなか知ることができないカンボジアの学校とSDGsの各観点とを照らし合わせたとてもリアルな現状を知ることができて、大変勉強になりました。また、日本語で一生懸命に発表してくださり、そのなかでお互いの文化についても少し知ることができたので素敵な時間になったと感じました。
- まず第1に日本語での発表がとても上手で驚きました。日本語がとても上手であり、相当勉強したのだなということがひしひしと伝わってきました。スライドも見やすく、グラフも用いることで分かりやすかったです。とても良い発表だと思いました。
- 日本語を使っの発表、ありがとうございました！みんな日本語が本当に上手で驚きました。また、SDG s という少し難しい題材を使った発表をしてくれましたが、どの発表も素晴らしいものばかりで聞き入ってしまいました。日本語は勉強していく中で、まだまだ難しい部分がたくさん出てくると思いますが、マスターするととても楽しい言語ですよ！これからの活動も応援しています、がんばってください！
- この発表を聞いて、「SDGs」は全世界共通の目標でありながら、地域によって認知度や意識に差があることを改めて実感しました。カンボジアの子どもたちにとってはまだ馴染みのない考え方かもしれませんが、急速な経済発展を遂げる中で、持続可能な社会の実現に向けた意識を育てることは非常に重要だと思います。今回の発表を通じて、どのようにSDGsを受け止め、学びを深めていくのかに興味を持ちました。